

文責 長沼 裕平



実際にさすまたを
使っている様子

～自分の身を守るために～

17（月）に防犯教室が行われました。不審者への対応や「さすまた」の使い方、SNSの危険性について講演をしていただきました。いざという時のためにとっても参考になる内容でした。

生徒の感想

- ・さすまたは、不審者の動きをくい止めるための道具だと分かりました。
- ・歩いて帰るときや、自転車で帰るときに不審者に気をつけて、防犯フザーのチェックをしておこうと思いました。
- ・防犯フザーや笛を活用し、危ないときは自分のできることで身を守れるようにしたい。

～新聞に親しむ授業～

19日（水）に新聞に親しむ授業が行われました。
福島民報社の方をお呼びして、新聞の読み方やレイ
アウトの工夫、伝わりやすい文章の作り方を学ぶ
ことができました。今回の講義で学んだことを学習
旅行の新聞づくりの際に活かして欲しいと思いま
す。（20日の福島民報新聞に掲載されました。）



大谷さん（メジャーリーガー）
の記事に興味があります！

生徒のふり返り

- ・新聞の分かりやすい書き方や読み方を知ることができた。学んだことを使って、新聞をうまく書きたいです。
- ・見出しの文を書くコツを知れた。
- ・言葉遣いや語彙など、使い方によって意味が変わることが分かった。
- ・新聞では、文の構成が大切なことが分かりました。文をどこに入れるのかを考えて文章を作っていきたいです。

[illegible]